



Hiroshi Kishi

ごあいさつ

組合員並びに地域の皆様には、平素より格別のご理解・ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

ここに当JFのディスクロージャー誌「営業のご案内2007」を作成いたしました。JFしまねの経営方針や最近の業績、活動の状況などにつきまして、一層のご理解を深めていただくために、取りまとめたものです。この小冊子により当JFへのご理解をさらに深めていただければ幸いに存じます。

さて平成18年度は、激変する社会情勢と当面する諸課題を真摯に受け止め、将来への確かな展望を切り開くために島根県下20漁協と連合会が一体となった総合事業体「JFしまね」として最初の一年間の事業活動を展開いたし、皆様に安心してご利用いただくため「JFマリンバンク基本方針」に基づく経営の健全性確保やコンプライアンス経営の徹底、また財務基盤の強化を重点課題に掲げ自己資本の強化と安定した収益確保に努めて参りました。

その結果、健全性の指標である自己資本比率は新たなBIS規制においても12.48%を確保し、安心してお預けいただける経営内容となっております。引き続き透明性の高い健全経営に努めて参る所存でございます。

JFしまねでは、「信頼と挑戦」を基本理念に積極的に各種事業を推進し、経営基盤の強化と共に組合員の皆様の信頼を得る事を最優先に取り組み、社会的信頼を得る努力を致します。更には、海を信頼し無限の可能性を信じ資源の保護を図りながら効率的な漁業を構築し持続的生産体制の確立に向け組織一丸となってその実現に邁進する所存であります。

今後とも、より一層のご支援・ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成19年7月

漁業協同組合 JFしまね

代表理事会長 岸 宏